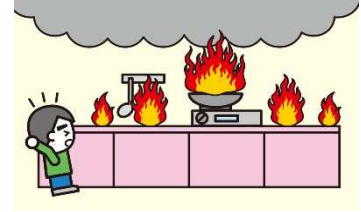




こんろ火災が増えています！



児玉郡市管内において、こんろに火をつけたまま
キッチンを離れたことが原因による火災が多く発生しています。
 こんろ火災を防ぐためにも、次のことに注意しましょう。



★こんろ火災を防ぐポイント

○調理中はこんろから離れない

こんろ火災の多くが、こんろに火をつけたままキッチンを離れたり、スマートフォン等に夢中になり、調理していることを忘れていたことが原因です。

○こんろの周りに燃えやすいものを置かない

こんろの近くに燃えやすいものがあると、輻射熱により、こんろの近くに置いてある可燃物が直接火に触れていなくても燃え始めることがあります。

○調理後の揚げかすや油は、冷ましてから廃棄しましょう

調理後の揚げかすをそのままごみ袋などに捨てると、酸化反応により揚げかすから発火して火災になる場合があります。揚げかすは、水にしっかりと浸すなど冷ましてから廃棄しましょう。

○換気扇や壁、魚グリル等は定期的に掃除する

換気扇やグリルは定期的にきれいにしましょう。特に油が多い肉や魚を焼いた後は、掃除をしてください。残った油や汚れから、火災になる恐れがあります。



★カセットこんろは正しく使いましょう。

カセットこんろによる住宅火災では、鍋などからはみ出した火が着衣に着火したり、不適切な使用によるボンベの爆発等により火災となり、死者や負傷者が発生しています。次のことに注意して安全に使用しましょう。

- ・カセットこんろの周囲には、**燃えやすいものを置かない。**
- ・カセットボンベを暖房器具の前や**高温になる場所に置かない。**
- ・カセットこんろ全体をおおうような**大きな調理器具は使用しない。**
- ・IHクッキングヒーターやガスこんろの上にカセットこんろを置かない。

★こんろ火災から命を守るために！

ガスコンロや仏壇のろうそくに接触して洋服の袖を焦がし、ヒヤッとしたことはありませんか？ 私たちが普段着ている衣服に着火することを「**着衣着火**」と言います。「着衣着火」については、当消防本部ホームページ「生活安心情報」→「防火・防災に関すること」→「**着衣着火に注意**」をご覧ください。



ガス燃焼機器安全啓発チラシはこちら ⇨ https://www.jgka.or.jp/gasusekiyu_riyou/flyer/index.html